

(平成30年6月作成)

事務事業評価シート

(H.30)No.	2058	(H.29)No.	2058
-----------	------	-----------	------

事務事業名	生活保護扶助費		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	生活支援室	山本明志	

会計区分	事業コード	211001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	生活保護事業	
項 生活保護費	(小事業名)	
目 扶助費	生活保護扶助費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	4	社会保障
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
憲法第25条の規定に基づく最低生活保障を実現
事業内容
生活保護法に基づく生活保護業務

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	- 生活扶助 292,906,010円 - 住宅扶助 118,757,205円 - 教育扶助 6,135,123円 - 医療扶助 413,179,877円 - 介護扶助 19,694,758円 - 出産扶助 0円 - 生業扶助 4,647,025円 - 葬祭扶助 737,791円 - 施設事務費 3,500,940円 - 就労自立給付金 275,099円 【計】 859,833,828円	- 生活扶助 290,000千円 - 住宅扶助 118,056千円 - 教育扶助 6,200千円 - 医療扶助 365,000千円 - 介護扶助 15,500千円 - 出産扶助 630千円 - 生業扶助 4,203千円 - 葬祭扶助 800千円 - 施設事務費 2,324千円 - 就労自立給付金 200千円 【計】 802,913千円	同左	同左	同左

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		859,834千円		802,913千円	802,913千円	802,913千円	802,913千円
内訳(千円)							
国・県支出金		690,635		609,434	608,434	609,434	609,434
地方債							
その他(諸収入)		5,102		1,000	1,000	1,000	1,000
一般財源	0	164,097	0	192,479	193,479	192,479	192,479
人工数							
職員		3.00人		4.05人	4.05人	4.05人	4.05人
臨時職員等		2.40人		2.40人	2.40人	2.40人	2.40人
②概算人件費	0千円	26,520千円	0千円	34,290千円	34,290千円	34,290千円	34,290千円
①+②総事業費	0千円	886,354千円	0千円	837,203千円	837,203千円	837,203千円	837,203千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
< 記載省略 > 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に係る市の計画
< 記載省略 > 点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため	